在宅医療支援準備室のご案内

令和元年６月より、林名誉院長の生活医療分野でのプロフェッショナルチームを作りたいという強い思いから発足しました在宅医療支援準備室です。現在は臨床検査技師、管理栄養士が専従で活動しております。

臨床検査技師は在宅に関する検査全般を担っており、主に褥瘡や白癬などの真菌検査の検体採取・検査を行い、管理栄養士は在宅での栄養指導や調理指導などを主に行っています。

今後もどんどん地域に出向き在宅での活躍の場を広げて参りたいと思いますので、皆さまどうぞよろしくお願いします。

お問合せ Tel)096-277-1855（直通）

業務内容

臨床検査技師	管理栄養士
検体採取（採血・褥瘡・真菌） 生理検査	居宅療養管理指導・訪問栄養食事指導 （配食サービスの検討・紹介、調理指導、補助食品の選び方 退院後の治療食の作り方、体重・血糖・血圧コントロール）

外来診療スケジュール

令和２年１月４日時点

診療科		月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後	土 午前
整形外科	一般	山口浩司	山口浩司	山口浩司	手術	手術	手術	唐杉	中島（完全予約）	担当医		担当医
		中島	林（14時～16時）	中島								
			中島（16時～17時）									
	ひざ専門							林（完全予約）				
	関節・スポーツ										山口浩司	山口浩司（完全予約）
	骨粗鬆症（第3木曜のみ）								山口浩司（完全予約）			
リハビリテーション科		佐久川		松元（11時受付終了）						佐久川	佐久川（16時受付終了）	
内科	一般	西村	篠原	篠原	西村	篠原	西村	堀岡	篠原	西村	吉田	担当医
		吉田			吉田		堀岡					
		増田		山口勉		山口勉		増田		山口勉		
糖尿病/代謝内科			篠原	篠原		篠原			篠原			
脳神経外科						松元（完全予約）						
脳神経内科								植田（再来のみ）				
循環器内科				久保田								担当医
泌尿器科										石井		
皮膚科					山下（完全予約）	山下（完全予約）			山下（完全予約）			
麻酔科		柳下		柳下						柳下		
健診		山口勉		堀岡		増田		山口勉		増田		
訪問診療			吉田			吉田		吉田			西村（第1・2週）	

※網掛けのある診療科では予約制となります。

【診察予約について】

予約制を導入している診療科では、予約の方が優先となりますのでご了承下さい（急患を除く）

診察予約は電話でも行っています。希望する診療科診察日の前日までにご連絡をお願いします（当日予約は出来ません）

予約状況によっては希望する日に診察予約が出来ない場合がありますので、予めご了承下さい

入院や退院に関するご相談は地域連携課まで

関係医療機関や介護施設
ならびに入院・退院に関する
ご相談などお電話下さい
（繋がらない場合は下記代表電話へ）

TEL（096）277－1701 直通
FAX（096）277－1721

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL
にしくまもと病院
熊本市南区富合町古閑1012　℡096（358）1118　代表

～熊本ホスピタウン構想の実現を目指して～

2020年1月発行　Vol.92

にしくまだより

恭賀新年

新しい年を迎え皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます
本年もよろしくお願いいたします

令和二年

11月17日（日）普段気軽には外出や旅行ができない患者さんや利用者さんと一緒にバス旅行に行きました。半年前から計画を練り、熊本には1台しかないリフトバスを予約しました。　世界文化遺産の三角西港や天草1号橋を経由し、スパ・タラソ天草で海鮮丼を食べた後、藍の天草村でお土産を買って帰るという天草満喫コースです。　当院の医師や看護師、介護職、リハビリスタッフ、そして近隣施設の方も合わせて、約50名（最高齢なんと98歳！）の大所帯での旅行です。

この日に合わせ、歩行や階段上り下りのリハビリを頑張ってきた皆さんの成果で、天草の空は快晴！病院で見せることがないたくさんの笑顔と思い出、そしてスタッフも様々な気づきを頂きました。

NISHI KUMAMOTO HOSPITAL
にしくまもと病院

恭賀新年

新年のご挨拶

SPIRITS OF NISHIKUMA

新年明けましておめでとうございます。
昨年中も当院に対し多大なご理解ご協力を賜り誠に有難うございました。
振り返ると、昨年は豪雨災害や消費税の引き上げなど環境や経済に関わること、労働力不足に足並みのそろわない働き方改革など医療界に関わることなど、私たちにとって不安なことも多くありました。一方では私たち日本人が持つ思いやりやおもてなしの心、チームの力が大切であることを誇りとともに感じる年でもありました。

一医療機関としては、患者さん、ご家族にまた近隣の医療機関、施設の皆様にご満足頂けなかったこと、不快な思いを抱かせたこともあり、改善すべきことが多々あることを反省いたしております。私個人としては職員ひとり一人の努力と成長、未熟な院長を支えてくれる執行部をはじめとする頼りになる職員の存在をあらためて感じる実り多い一年でもありました。
オリンピックイヤーの今年、私たちは職員一丸となって、「輪」を意識して地域医療に貢献してまいります。

一、医療人として誇りを持てるように、確かな技術と豊かな心を備える（品位）
一、患者さん、ご家族にとって必要なことを創造して寄り添って強く支えてゆく（情熱）
一、多職種が信じあって高めあうチーム医療を継続して行う（結束）
一、医療の質を保つために常に標準化を目指す（規律）
一、患者さん、職員それぞれがお互いを認め合う（尊重）

引き続きの不安材料に加え、医療界を取り巻く環境は激変が予想されます。不安な事柄は見方を変えれば避けては通れない解決すべき課題とも言えます。私たちは医療を通じて地域の一隅を照らすことで、一つ一つの事柄に取り組んでまいりたいと思っております。
真に大切なこと、優しさを忘れずに。
今年も私たち、にしくまもと病院をよろしくお願いいたします。
末筆ながら皆様のご多幸を祈念しまして、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

病院長　山口浩司

関節外科センターのご案内

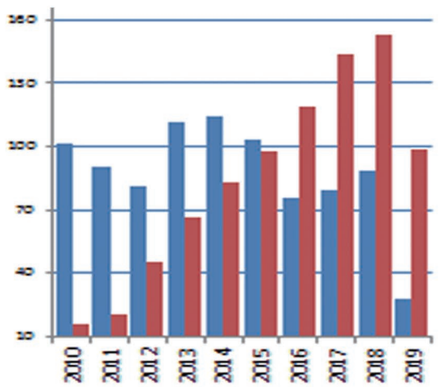
平成 26 年に開設した関節外科センターでは、関節鏡視下手術や人工関節置換術などの手術を中心に行っており、令和元年 11 月時点では、それぞれ 3,323 件（関節鏡）、862 件（人工関節）と症例数が増加しております。

コンピュータ解析による 3D テンプレートを用いての人工関節置換術の術前計画を導入し、より正確な手術を提供しております。平成 28 年から両側同日人工関節置換術も開始いたしました。

その他スポーツ障害の手術症例も増加しています。改新したクリニカルパスを使用することで、患者さんには不安なく手術を受けていただけるように、スタッフは治療の標準化、最新化を日々行えるように努めております。

関節鏡手術件数　3,323件
人工関節件数　862件

令和元年 11 月時点



皆様よろしくお願いします　～新任挨拶～

はじめまして、堀岡　理（ほりおか　おさむ）です。2019 年 10 月 1 日より内科医として勤務しております。1986 年に東京医科歯科大学医学部を卒業し武蔵野赤十字病院での研修を経て臨床検査専門医を取得、母校で文部教官助手として勤務した後 1995 年から熊本へ移住し、内科病院勤務医をしておりました。専門は感染症です。風邪は万病のもと、などと申しますが、実際病院で亡くなる方はいわゆる三大死因（がん、心臓病、脳卒中）が基礎疾患にあっても、最終的には合併症として肺炎や敗血症を生じて、ということが稀ではありません。また、世界のいわゆる先進国の中でも日本は依然として肺結核の患者数が多く、高齢化社会の進展によって、死亡者数も増加傾向です。最近では多くの抗菌薬が効かない多剤耐性菌も世界中で問題になっており、日本も、そして熊本でも例外ではありません。このように医療現場における感染症対策は非常に重要です。

にしくまもと病院では既に市内の各病院と比較しても優れた対策が実施されており、地域の皆様に安心して受診、入院していただけると思っております。

今回、新幹線車両基地や JR 新駅をはじめとして今後益々発展が期待される熊本市南部および宇土、宇城地域の医療の中核を担うべき当院で勤務できることは非常にやりがいがありかつ責任が重い仕事と受け止めております。皆様よろしくお願いいたします。

内科医　堀岡　理

第 23 回ホスピタウン交流会開催

↑グループディスカッション

↑施設見学しながらの意見交換

↑各施設の先生方の講演会

令和元年 11 月 16 日（土）「ホスピタウン交流会 in 熊本」が開催されました。「ホスピタウン交流会」とは、真誠会（米子）、真星病院（神戸）、にしくまもと病院（熊本）の各ホスピタウンが、平成 8 年よりお互いの活動報告を毎年持ちまわりで開いている会であり、23 回目の今回は熊本での開催となりました。

今年のテーマは「複数の専門職間連携協働（IPW）による令和のチーム医療・介護」。それぞれの施設の多職種の方々と連携の在り方について、グループディスカッションや施設見学など行いました。その後、各施設の先生方の講演を伺う事が出来ました。当院病院長の山口も『“チーム医療の実践から想像する”これからのにしくまもと病院』というテーマで講演を行いました。

懇親会も行い、普段の業務の中ではなかなか伺う事の出来ない他県や各医療機関・施設の取組みは参考となることが多く、とても充実した時間となりました。

各ホスピタウンの取り組みは大変参考になりました。ありがとうございました。